

登録コード	E9001300	開講年度	2026				
授業科目	障害児心理学演習					担当教員	下山 真衣
英文授業名	Practice in Psychology Research of Children with Disabilities					副担当	宮地 弘一郎
単位数	2	講義期間	後期(集中)	曜日・時限	月曜・不定期	対象学生	3年生
講義室	教育 E 1 0 6			授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー 非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 6 Eカリ, 2 5 Eカリ, 2 4 Eカリ, 2 3 Eカリ, 2 2 Eカリ, 2 1 Eカリ, 2 0 Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				・チームで研究し、大まかな研究計画を立案し、研究成果を整理し、まとめることができる ・教育の専門家としての倫理について説明できる		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				・これまで学んできた専門的な知識を統合し、根拠に基づいた研究ができている ・具体的な事例から理論的な展望ができる、もしくは理論から具体的な事例が展望できる		
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働、健康長寿						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	研究テーマを見出し、そのテーマについてチームで研究計画を立て、実施する。研究は、文献検索等の情報収集をした上で、実地調査、実験、アンケート調査、面接調査、臨床実践など、適切な研究方法を用いて進める。毎回、チームごとに研究の報告と進捗状況を発表する。						
(5)授業計画	第 1 回 ガイダンス 第 2 回 研究テーマの検討とチーム作り 第 3 回 障害児の研究法および留意点 第 4 回 文献レビュー ...方法についての指導 第 5 回 文献レビュー ...総合評価、活用について 第 6 回 研究課題の設定 第 7 回 実験・調査 (予備研究) 第 8 回 実験・調査 (本研究) 第 9 回 実験・調査 (分析) 第10回 プレゼンテーションの方法 第11回 成果発表 ...方法についての指導 第12回 成果発表 ...結果の指導 第13回 成果発表 ...考察の指導 第14回 まとめ、授業アンケートの実施 教育実習による欠席については、各学生の欠席回の授業に相当する課題研究を提示する。						
(6)成績評価の方法	チームによる研究に対する取り組みの態度(40%)、研究の達成度、(40%)、プレゼン能力(20%)から総合的に評価する。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。						
(7)成績評価の基準	研究に関する研究遂行能力、チームでの検討の方法が習得できていれば「水準にある」とみなす。さらに、文献研究、実験・調査の遂行、情報の整理とプレゼンテーション、の能力の習熟度から、～のうち1つ習熟していれば「やや上にある」、2つ習熟していれば「かなり上にある」、3つ全て習得していれば「卓越している」。						
(8)事前事後学習の内容	毎回、授業時間以外の時間の自律的な調査、研究実施、データ分析、および検討が必要。なお本科目は、授業と授業時間外での自学自習とを合わせて90時間程度の学習を原則とする。						
(9)履修上の注意	本授業は原則としてゼミ3年生を対象とする						
(10)質問、相談への対応及び連絡先	質問・相談等がある場合はメールで対応する(アドレスは時間割表に記載)。研究室訪問は常時受け付けるが、なるべく事前に訪問日時を相談すること。						
【教科書】	よくわかる卒業論文 白井利明・高橋一郎 ミネルヴァ書房; 第2版 (2013/2/1) ISBN-13: 978-4623065721 行動変容法入門						
【参考文献】	松井豊著 「改訂版 心理学論文の書き方―卒業論文や修士論文を書くために」 河出書房新社 ISBN:9784309245225 レイモンド・G.ミルテンバーガー (著), 園山 繁樹 (翻訳), 野呂 文行 (翻訳), 渡部 匡隆 (翻訳), 大石 幸二 (翻訳) 二瓶社 (2006/1/1) ISBN-10 : 4861080258						